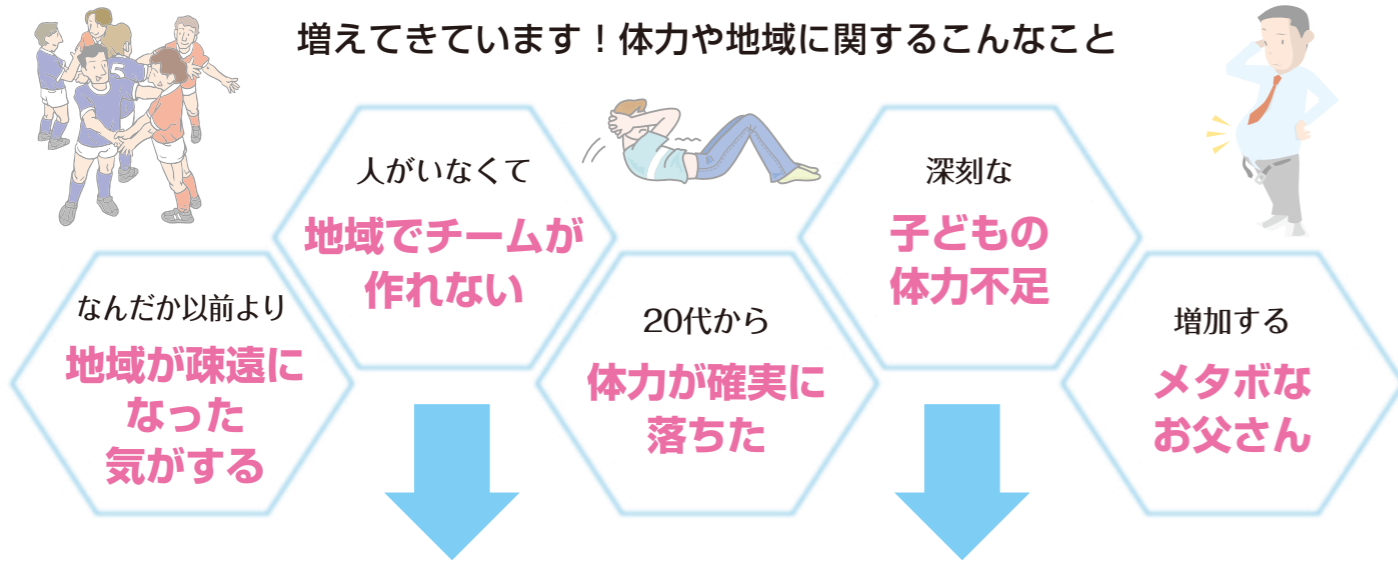


なぜ？総合型地域スポーツクラブ？

増えてきています！体力や地域に関するこんなこと



だから総合型地域スポーツクラブ！

いつでも・どこでも・誰とでも・いつまでも

どこでも

- メタボも気になる
- 空き施設の有効活用
- おじいちゃんになってもがんばれる気がする
- 50代の体力は若いうちからの積み重ねだと思

いつでも

- スポーツするならやっぱり朝
- いえいえ夕方です
- 新しい出逢いがあるかも
- 地域のまとまりが出てきた
- 地域の活性化につながるかも

誰とでも

- アスリートしたい私
- レクリエーションしたい僕

いつまでも

- 若々しいとよく言われる
- 近所の子とも仲良しになった

特集 総合型地域 スポーツクラブを 楽しもう



中体連・バレーボール

総合型地域スポーツクラブが 設立されるまで

- 平成20年**
設立準備委員会と運営委員会の設立
(みなみ島原スポーツクラブ(仮)設立準備委員会)
- 平成21年度**
プレ教室活動
(水泳教室・かけっこ教室など)
- 平成22年度(現在)**
プレ教室活動
(サッカー教室・『南つ子』ふれあいスクール)開催
※現在も教室参加者を募集しています。
- 平成23年3月 設立**



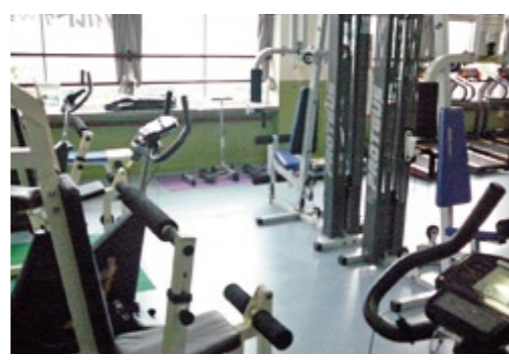
何度か広報紙でも紹介してきた「総合型地域スポーツクラブ」ですが、「まだよくわからない」という人も多いのではないのでしょうか。

この総合型クラブは、平成12年、県内では五島市(旧福江市)での誕生を皮切りに、平成22年4月1日現在で28団体、南島原市を除く県下すべての市町で結成され、各地で活発な活動を行っています。

現在、南島原市でも、会員募集、プレイベントの実施など、急ピッチで総合型クラブの結成準備を進めています。

今月は、そんなスポーツの新しい形、「総合型地域スポーツクラブ」を特集します。

※今回の特集では、「総合型地域スポーツクラブ」を「総合型地域スポーツクラブ」、「総合型クラブ」の両方で表記します。



佐世保のクラブ「WILL Do」は、廃校をクラブハウスとして利用しているそうです

よそのスポーツクラブはどうなっているの？

日本のスポーツクラブは、サッカー、野球など「単独クラブ」が多いようですが、オランダなどでは、むしろ、複数の競技を扱う「総合型」が多いようです。また高齢者の加入が多いことが特徴です。

クラブでは、クラブハウスを拠点にして、活動を行っていて、隣の雲仙市では、吾妻体育館の管理を行うかわりに、一部をクラブハウスとして借り受けています。ヨーロッパでは、クラブハウスのレストラン経営、グッズ販売などで運営費を賄うところも多いようです。